

中央市民病院・救命救急センター5年連続全国第1位評価の獲得について

当院の救命救急センターは平成31年3月25日に厚生労働省が発表した『救命救急センターの評価結果（平成30年）について』において、全国289施設の救命救急センター中、第1位の点数を獲得いたしました。これにより、平成26年度から5年連続で全国第1位の評価を頂く結果となりました。

平成30年実績における当院の評価結果は、4機能45項目、全てで高得点であり、充実段階評価でも「S評価」を頂きました。特に「年間に受け入れた重篤患者数（来院時）」、「救命救急センターを設置する病院の年間受入救急車搬送人員」等の患者受入に関する項目での評価が高く、受入患者数も全国トップレベルです。

また、今回から評価項目が見直され、地域連携の観点が盛り込まれるなど、よりプロセスを重視した評価項目になりました。当院は、以前から地域の関係機関との連携を密に図ってきた結果、「地域貢献度」、「地域の救急搬送」、「地域の関係機関との連携」などの項目で高い評価を得ることができました。

当院では、救急患者の入院も多く、入院ベッドが不足するなど厳しい状況が続いています。しかしながら、「1年365日、24時間、断らない救急医療」という理念のもと、768床の効率的な運用により体制を確保するとともに、当院での治療を終えた患者の継続的な治療のためにも、今後とも地域医療機関との連携をより一層深めていきます。今回頂いた評価に満足することなく、今後も神戸市民にとっての「最後の砦」として、「断らない救急医療」を実践してまいります。

『救命救急センターの評価結果（平成30年）について（厚生労働省HP）』

□総合評価結果（全289施設中）

順位	病院名	点数
1	神戸市立医療センター中央市民病院	100
2	東京医科歯科大学医学部附属病院	99
3	大阪市立総合医療センター	98
3	自治医科大学附属さいたま医療センター	98
3	東海大学医学部附属病院	98
3	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	98
7	兵庫医科大学病院	97
7	和歌山県立医科大学附属病院	97
7	杏林大学医学部附属病院	97
7	聖マリアンナ医科大学病院	97
7	愛知医科大学病院	97